

先端ニーズの未来を見据え
最新の情報でグローバルな
パートナーシップを構築します

2012年3月期 決算説明資料



株式会社トーメンデバイス

2012年4月26日

本資料に掲載されている株式会社トーメンデバイスの業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、事業等のリスクや不確実の要因によっては、大きく変化する可能性があります。従って、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。また、本資料は、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身の判断に基づいて行っていただきますようお願い申し上げます。

1. 2012年3月期決算概要
2. 今期業績見通し
3. 業績推移

一変した事業環境により減収減益

売上高	151,426百万円(前年同期比 20.2%減)
経常利益	3,918百万円(前年同期比 17.1%減)
当期純利益	2,374百万円(前年同期比 14.9%減)

1. 欧州の金融システムの不安と円高基調の長期化
2. 地デジ移行完了とエコポイント制度終了の影響によるデジタル家電の需要減
3. タイ洪水の影響による生産調整(PC、デジカメ等)
4. DRAM・液晶パネル価格の低迷
5. サムスンのHDD事業売却により、HDDビジネスが終了

2012年3月期決算概要

(単位:百万円)	2012年3月期		2011年3月期	
	実績	前年同期比 増減率(%)	実績	前年同期比 増減率(%)
売上高	151,426	△20.2	189,693	36.6
売上総利益	5,483	△8.5	5,989	30.8
営業利益	3,487	△13.6	4,037	46.2
経常利益	3,918	△17.1	4,726	62.4
当期純利益	2,374	△14.9	2,790	61.9
1株当たり当期純利益(円)	349.07	—	410.28	—
総資産	46,970	—	51,143	—
純資産	21,539	—	19,526	—
自己資本比率(%)	45.9	—	38.2	—
1株当たり純資産(円)	3,166.82	—	2,870.73	—
1株当たり配当金(円)	50.00	—	50.00	—

※ 2012年3月期末の1株当たり配当金には創立20周年記念配当10円が含まれております。

連結損益計算書(概要)

(単位:百万円)	'12/3期	'11/3期	増減額	増減率(%)	主な増減要因
売上高	151,426	189,693	△38,266	△20.2	<ul style="list-style-type: none"> ・PC・デジタル家電の需要減 ・DRAM・液晶パネル価格の下落 ・HDDビジネスの終了
売上総利益	5,483	5,989	△506	△8.5	<ul style="list-style-type: none"> ・継続した物流コストの低減
営業利益	3,487	4,037	△549	△13.6	<ul style="list-style-type: none"> ・ERP導入による減価償却費増
経常利益	3,918	4,726	△807	△17.1	<ul style="list-style-type: none"> ・為替差益減
当期純利益	2,374	2,790	△416	△14.9	

2012年3月期 四半期別業績推移

(単位:百万円)	第1四半期 (' 11/4~6)	第2四半期 (' 11/7~9)	第3四半期 (' 11/10~12)	第4四半期 (' 12/1~3)
売上高	38,125	42,332	37,243	33,725
営業利益	878	1,119	767	722
経常利益	962	1,353	876	726
当期純利益	573	800	518	481

連結貸借対照表(概要)

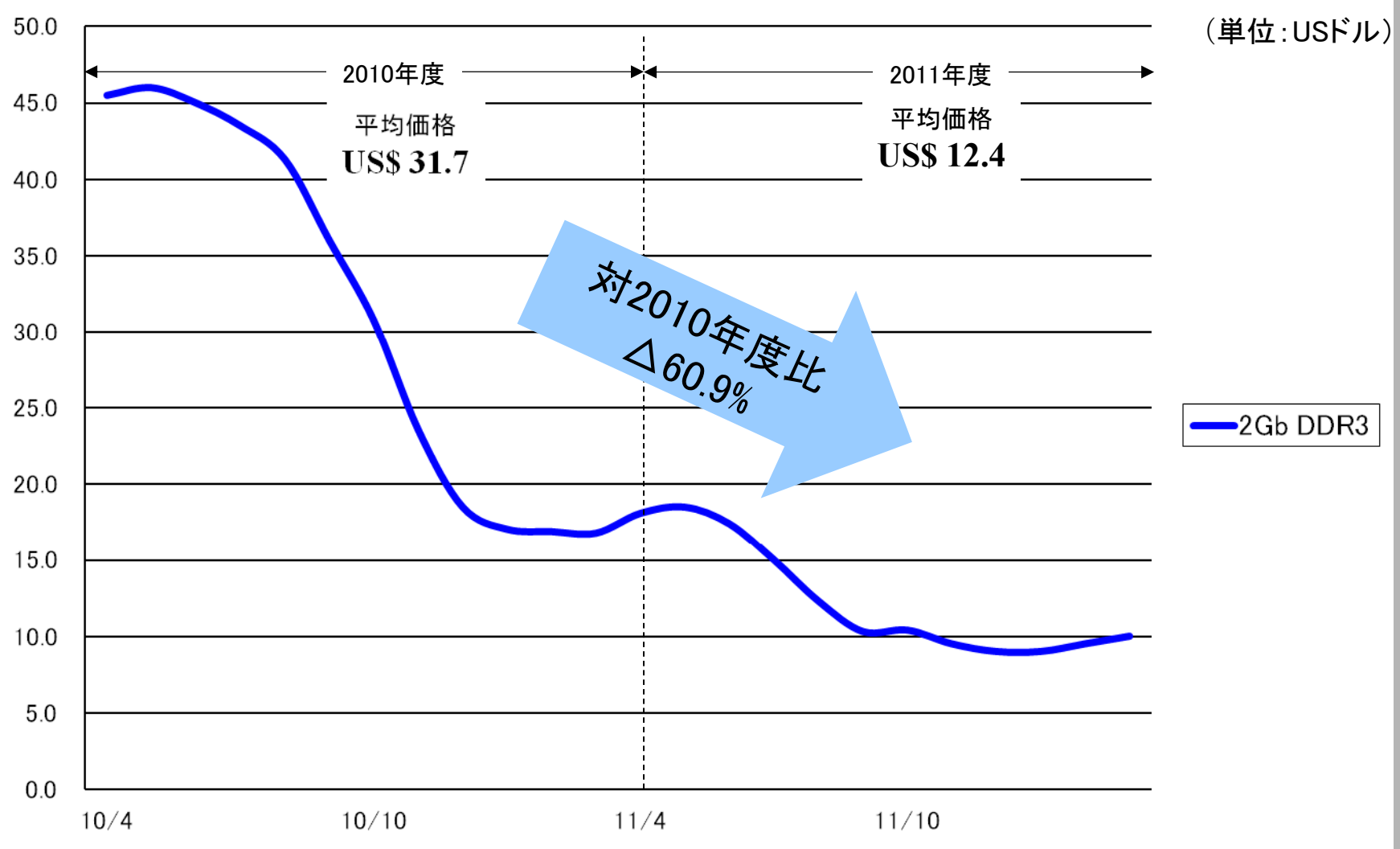
(単位:百万円)		'12/3期		'11/3期		増減額	主な増減要因
		金額	比率	金額	比率		
資産の部	流動資産合計	46,026	98.0%	50,231	98.2%	△4,205	商品在庫の削減によるもの(△2,872)
	固定資産合計	943	2.0%	911	1.8%	32	
	資産合計	46,970	100.0%	51,143	100.0%	△4,172	
負債・純資産の部	流動負債合計	25,149	53.5%	31,348	61.3%	△6,198	売上減に伴う買掛金の減少(△5,061)
	固定負債合計	280	0.6%	268	0.5%	12	
	負債合計	25,430	54.1%	31,616	61.8%	△6,186	
	純資産合計	21,539	45.9%	19,526	38.2%	2,013	利益剰余金の増加(+2,034)
	負債純資産合計	46,970	100.0%	51,143	100.0%	△4,172	

連結キャッシュ・フロー計算書(概要)

(単位:百万円)	'12/3期	'11/3期	増減額	主な増減要因
I. 営業キャッシュ・フロー	3,136	998	2,138	当期利益の増加
II. 投資キャッシュ・フロー	△118	△183	64	
III. 財務キャッシュ・フロー	△3,194	△692	△2,502	短期借入金の返済増
IV. 換算差額	△0	△36	35	
V. 現金等の増減額	△177	86	△263	
VI. 現金等の期首残高	968	881	86	
VII. 現金等の期末残高	790	968	△177	

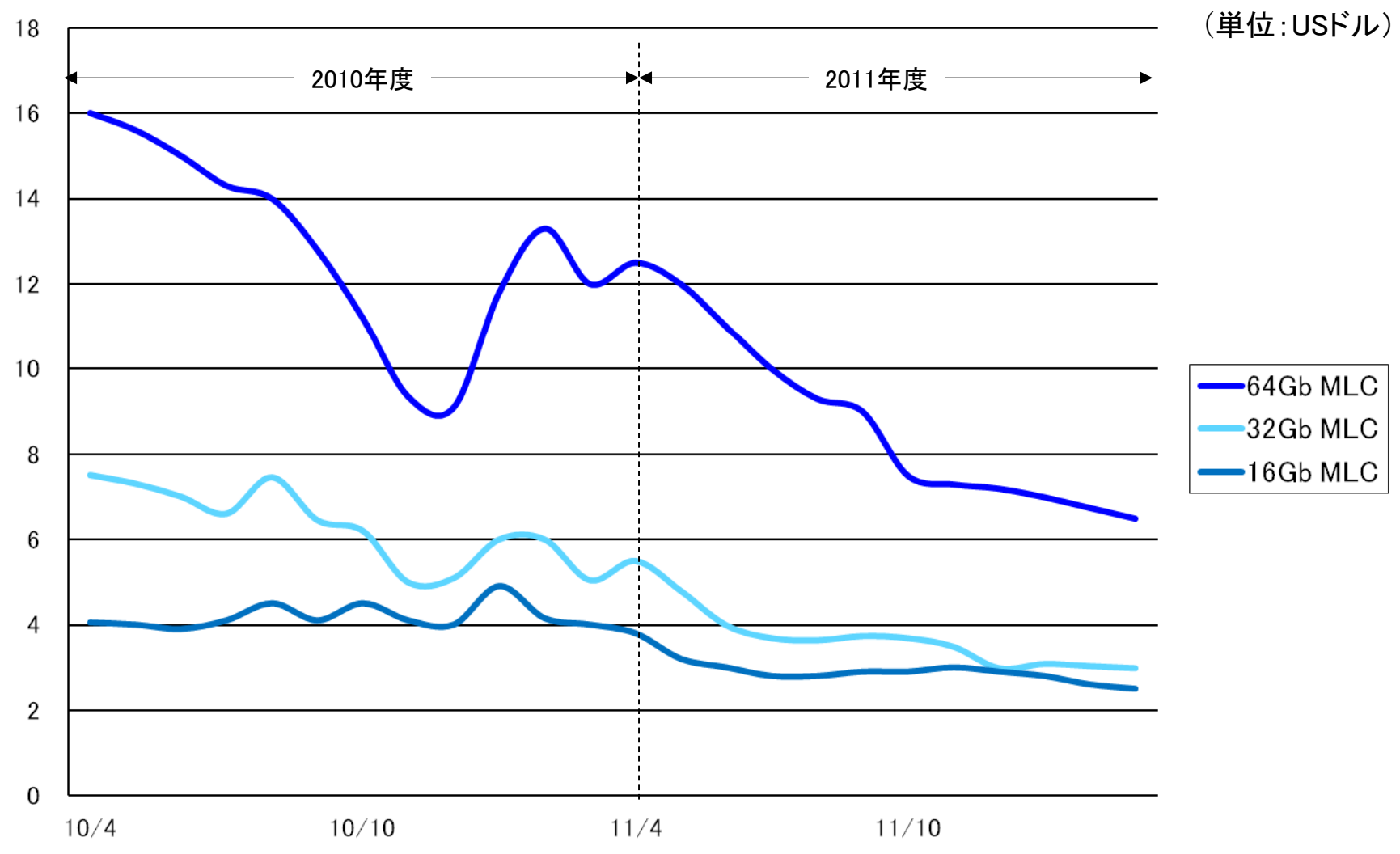
2012年3月期環境 DRAM価格推移（'10年4月～'12年3月）

2011年度は終盤上昇基調示すも、年間通じて軟調傾向



2012年3月期環境 NAND価格推移('10年4月~'12年3月)

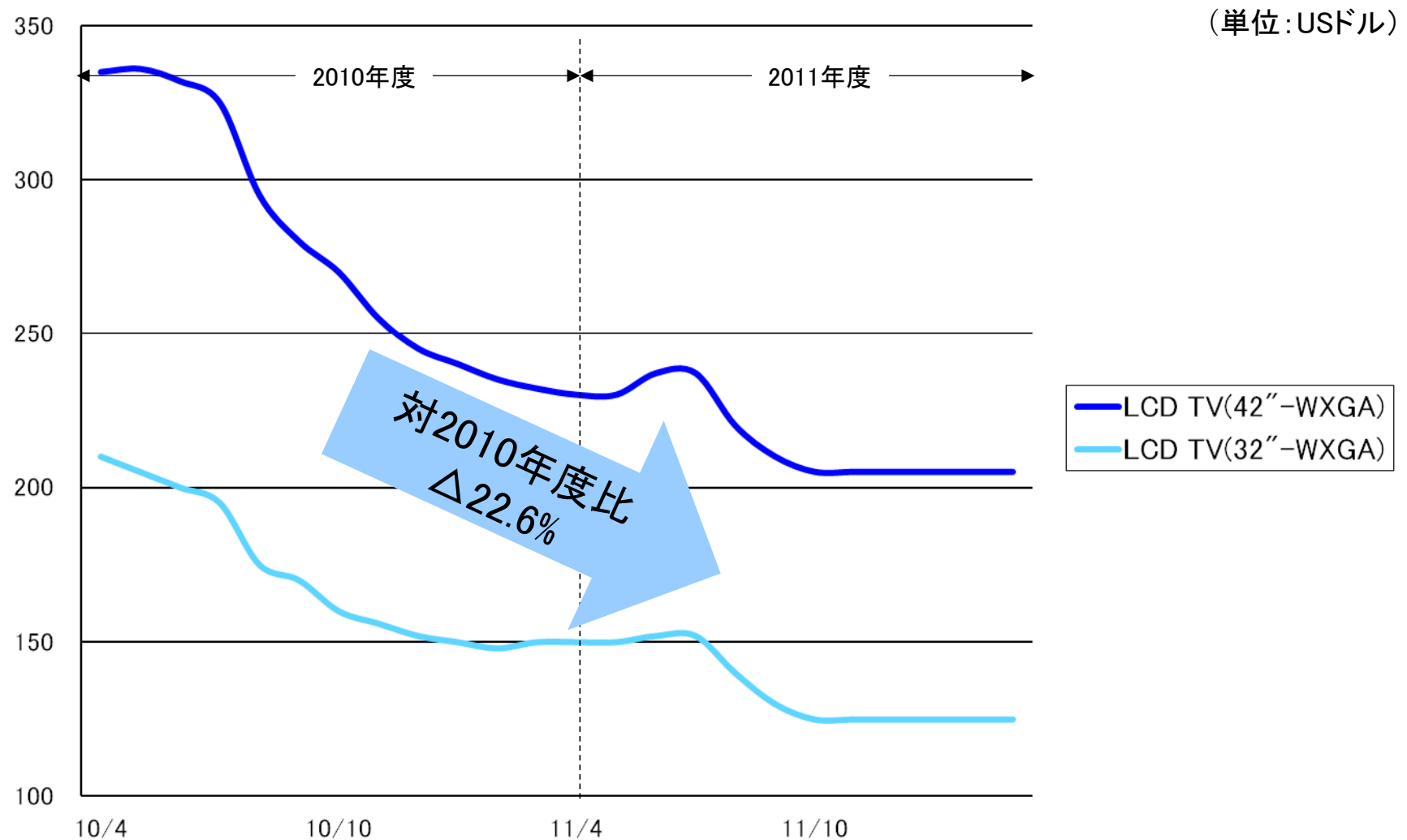
下落傾向もスマートフォン・タブレットPCが下支えに



※各種データに基づき当社で作成

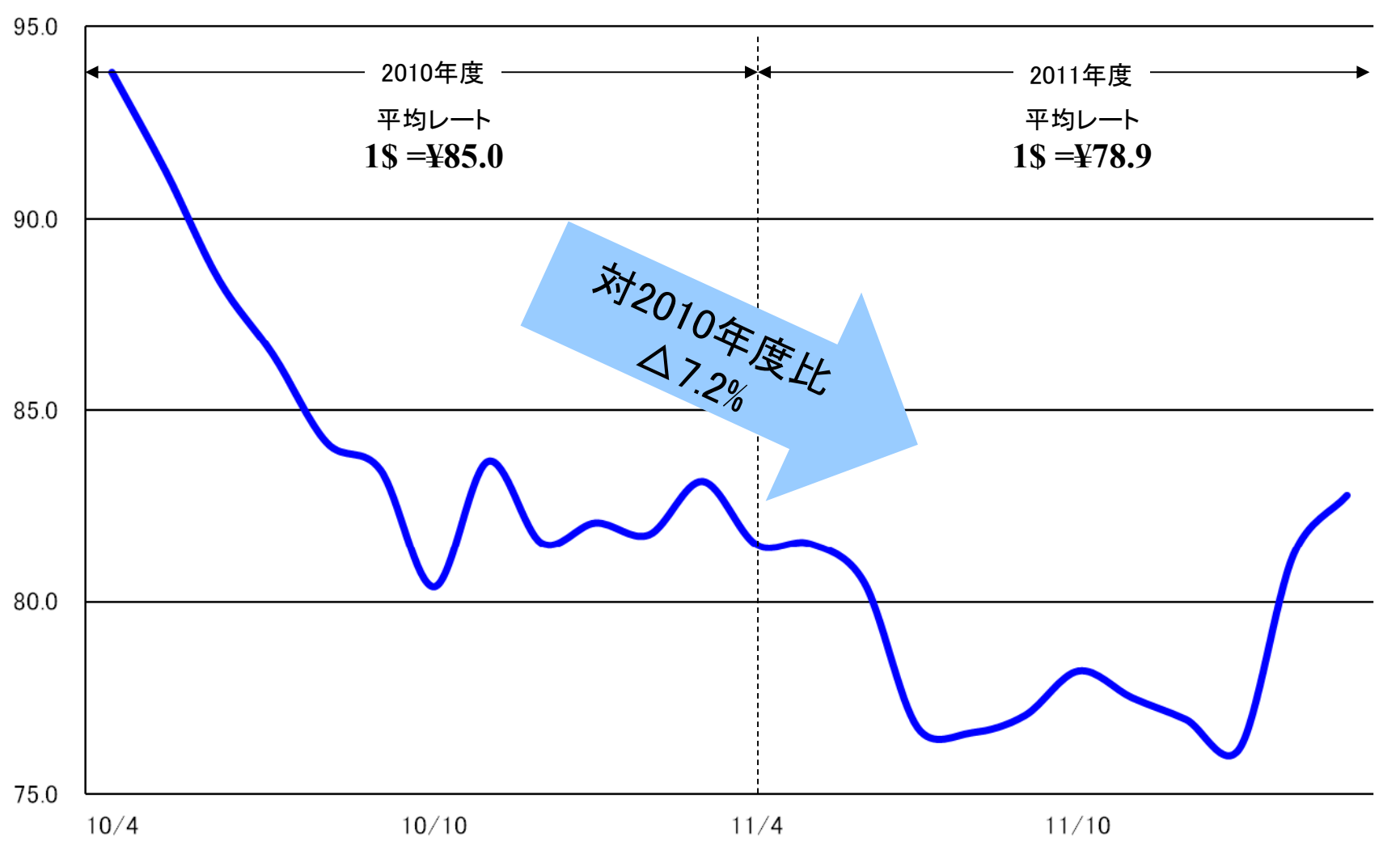
2012年3月期環境 液晶パネル価格推移('10年4月~'12年3月)

厳しい市場環境の下、上昇の気配は見られず



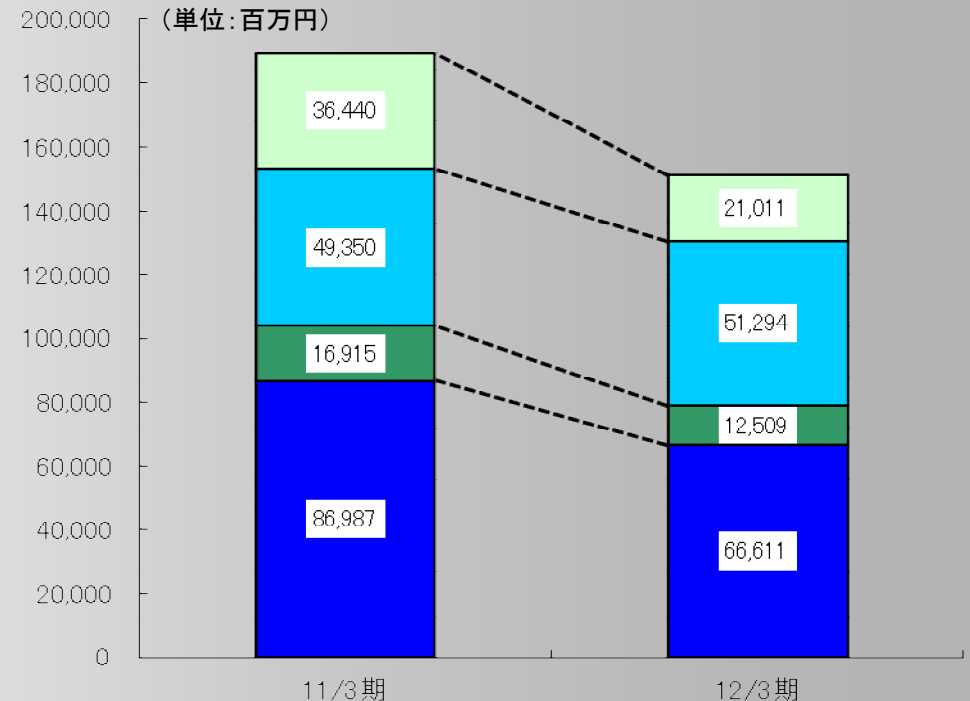
2012年3月期環境 為替(円ドル)推移('10年4月~'12年3月)

年度末に円安傾向になるも、歴史的な円高を記録



商品別 売上高推移

(単位:百万円)	'12年3月期	増減率(%) 対前年 同期比	'11年3月期
メモリー	66,611	△23.4	86,987
システムLSI	12,509	△26.0	16,915
液晶	51,294	3.9	49,350
その他	21,011	△42.3	36,440
合計	151,426	△20.2	189,693



■ メモリー ■

- ◆PC需要の沈静化とDRAM価格の大幅下落
- ◆エコポイント制度終了によるデジタル家電需要の低迷
- ◆タイ洪水によるPC・デジカメの生産調整

■ 液晶 ■

- 海外テレビメーカー向けに液晶パネルが販売増
- デジタルサイネージ向け液晶パネル需要が堅調
- アミューズメント、モニター用液晶パネルの販売は低迷

■ システムLSI ■

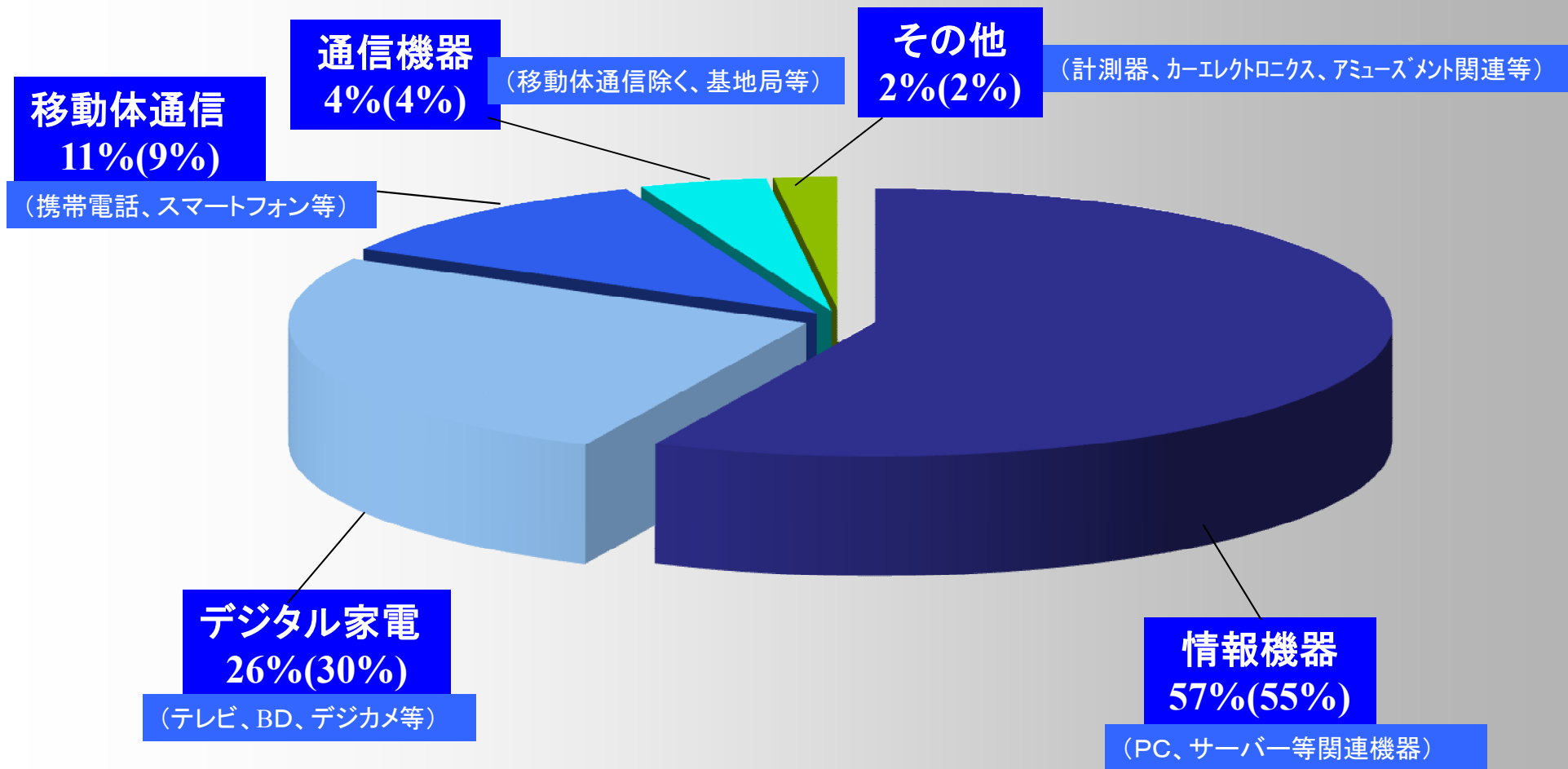
- 競争激化によるカメラモジュール用CMOSイメージセンサの販売低迷
- 4Qより、中小型液晶パネル用DDIの売上が伸びる
- デジカメ向けSOCの販売は堅調

■ その他 ■

- HDDビジネスの消滅により前年同期比マイナス
- テレビ販売不振の影響を受けバックライト用LED売上減
- スマートフォン向けに有機ELの販売開始

当社用途別売上高の構成推移

2012年3月期 売上高1,514億円



()内は前年度同期の構成比率

1. 2012年3月期決算概要
2. 今期業績見通し
3. 業績推移

Positive

- スマートフォン・タブレット端末市場が更に拡大
- データセンターの市場拡大によるサーバ向け低消費電力 DRAM需要の拡大
- Windows8搭載PCの登場によるDRAM市況の回復に期待
- Ultrabookの市場拡大によるSSDの普及
- サムスン電子の積極的な設備投資（前年比9%増の25兆ウォン）

Negative

- 世界経済の不透明感
- 原油価格の高騰が消費マインド及び生産活動低迷の懸念
- 海外デジタル家電及び通信機器メーカーのプレゼンスの向上

今期の弊社の取組み

海外合弁会社[ATMD (Hong Kong) Limited]始動。
国内基盤を強化の上、積極的な海外展開を目指す

[海外]

- ATMD (Hong Kong) Limitedと台湾駐在員事務所の活用により、中国メーカー及びEMS/ODMに向け売上を拡大

[国内]

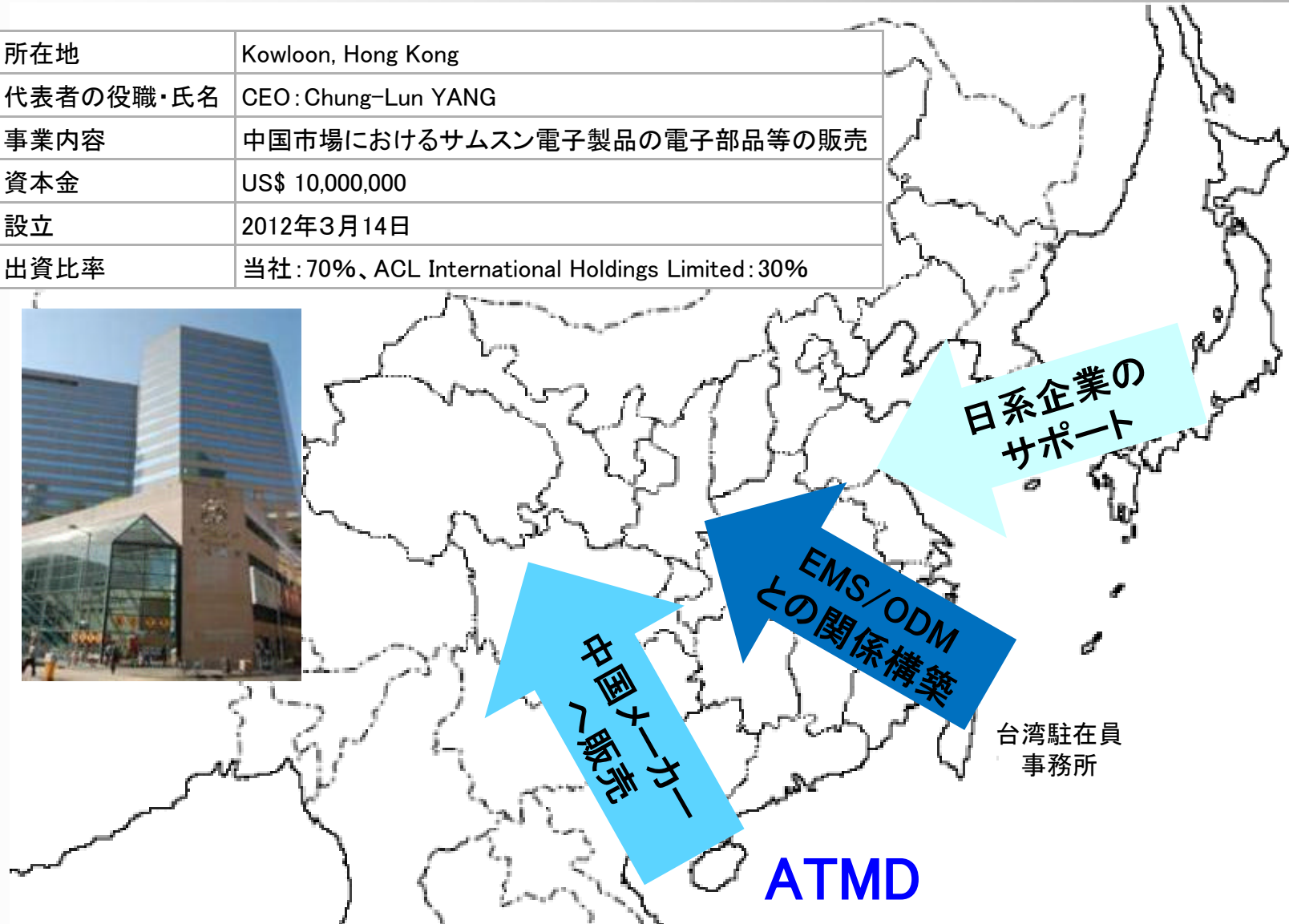
- Ultrabook・タブレット端末・サーバー向けにSSDを積極提案
- 中小型液晶向けDDIを拡販
- 有機ELのスマートフォン向けへの拡販の継続とデジカメ採用への展開
- サーバー向けにGreen Memoryを継続供給

2013年3月期 連結予想

(単位:百万円、%)	2013年3月期 計 画	前 年 同 期 増 減 率	2012年3月期 実 績	前 年 同 期 増 減 率
売 上 高	165,000	9.0	151,426	△20.2
営 業 利 益	2,900	△16.9	3,487	△13.6
経 常 利 益	3,000	△23.4	3,918	△17.1
当 期 純 利 益	1,850	△22.1	2,374	△14.9
1株当たり当期純利益(円)	271.99	—	349.07	—
1株当たり配当金(円)	50.0	—	50.0	—

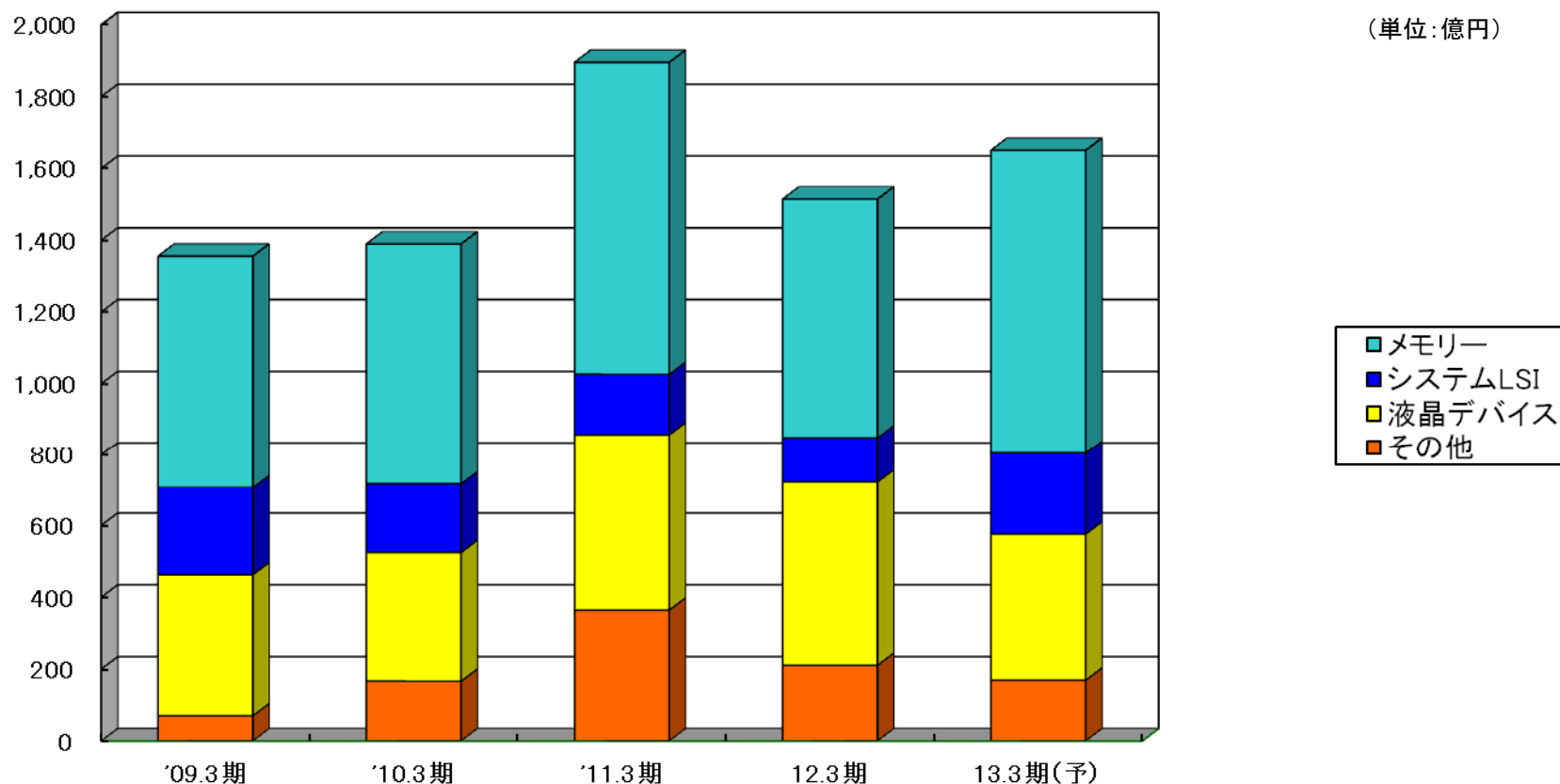
ATMD (Hong Kong) Limited概要

所在地	Kowloon, Hong Kong
代表者の役職・氏名	CEO: Chung-Lun YANG
事業内容	中国市場におけるサムスン電子製品の電子部品等の販売
資本金	US\$ 10,000,000
設立	2012年3月14日
出資比率	当社: 70%、ACL International Holdings Limited: 30%



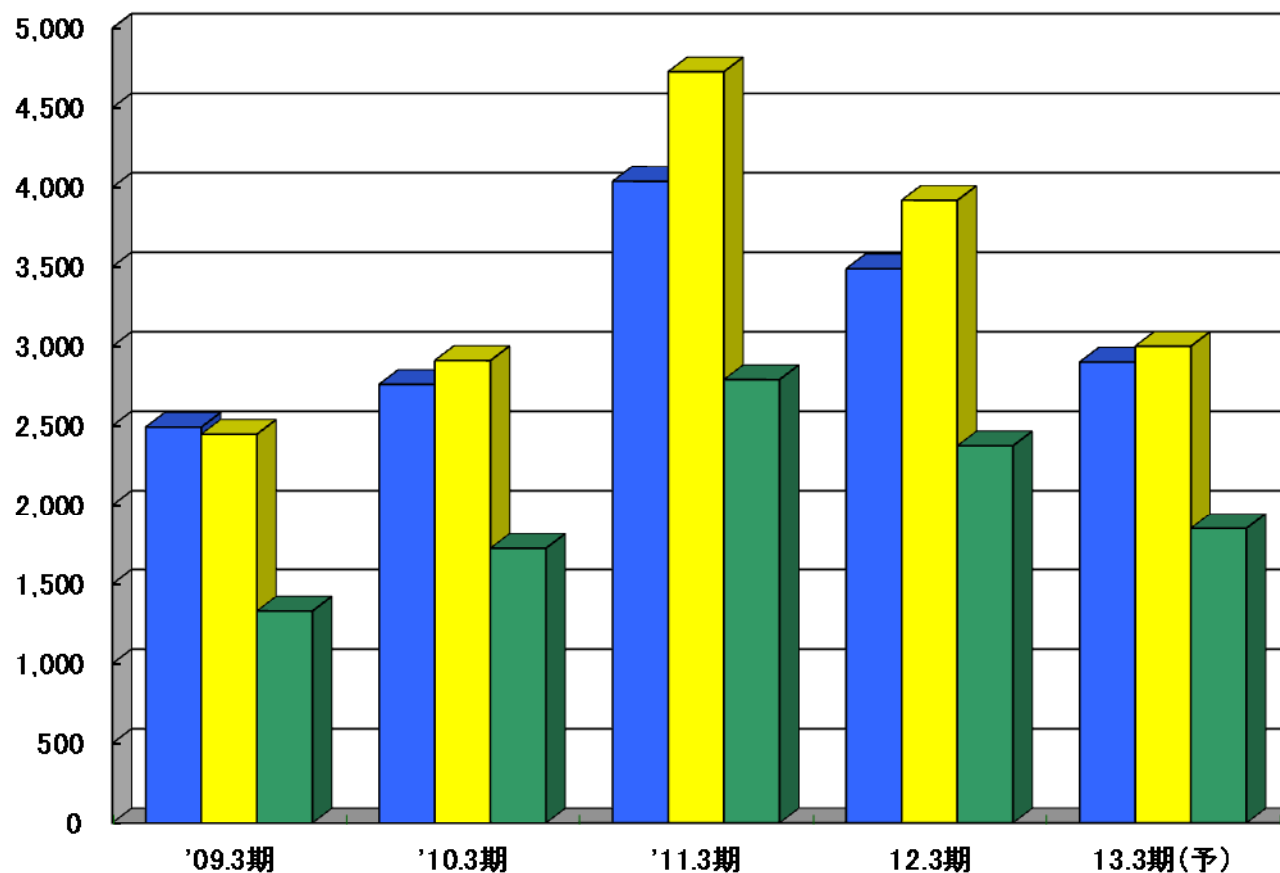
1. 2012年3月期決算概要
2. 今期業績見通し
3. 業績推移

品目別売上高の推移



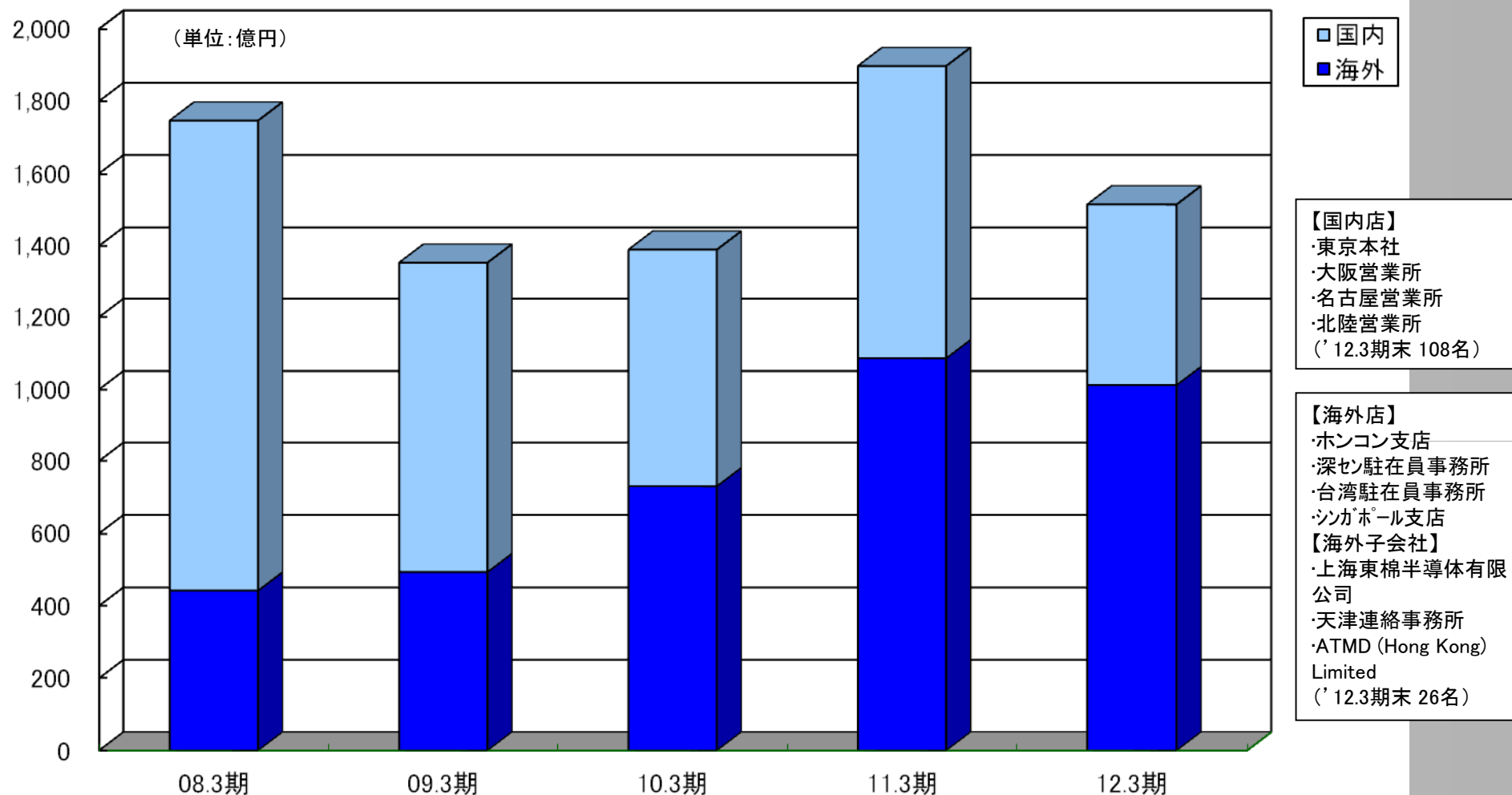
(単位: 百万円、%)	2009年3月期		2010年3月期		2011年3月期		2012年3月期		2013年3月期(予)	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
メモリー	(64,793)	(47.8)	(67,060)	(48.3)	(86,987)	(45.9)	(66,611)	(44.0)	(84,547)	(51.2)
システムLSI	(24,480)	(18.1)	(19,441)	(14.0)	(16,915)	(8.9)	(12,509)	(8.2)	(22,907)	(13.9)
半 導 体	89,274	65.9	86,502	62.3	103,902	54.8	79,120	52.2	107,454	65.1
液 晶 デ バ イ ス	39,163	28.9	35,775	25.7	49,350	26.0	51,294	33.9	40,649	24.6
そ の 他	6,996	5.2	16,632	12.0	36,440	19.2	21,011	13.9	16,897	10.2
合 計	135,434	100.0	138,909	100.0	189,693	100.0	151,426	100.0	165,000	100.0

営業利益、経常利益、当期純利益の推移



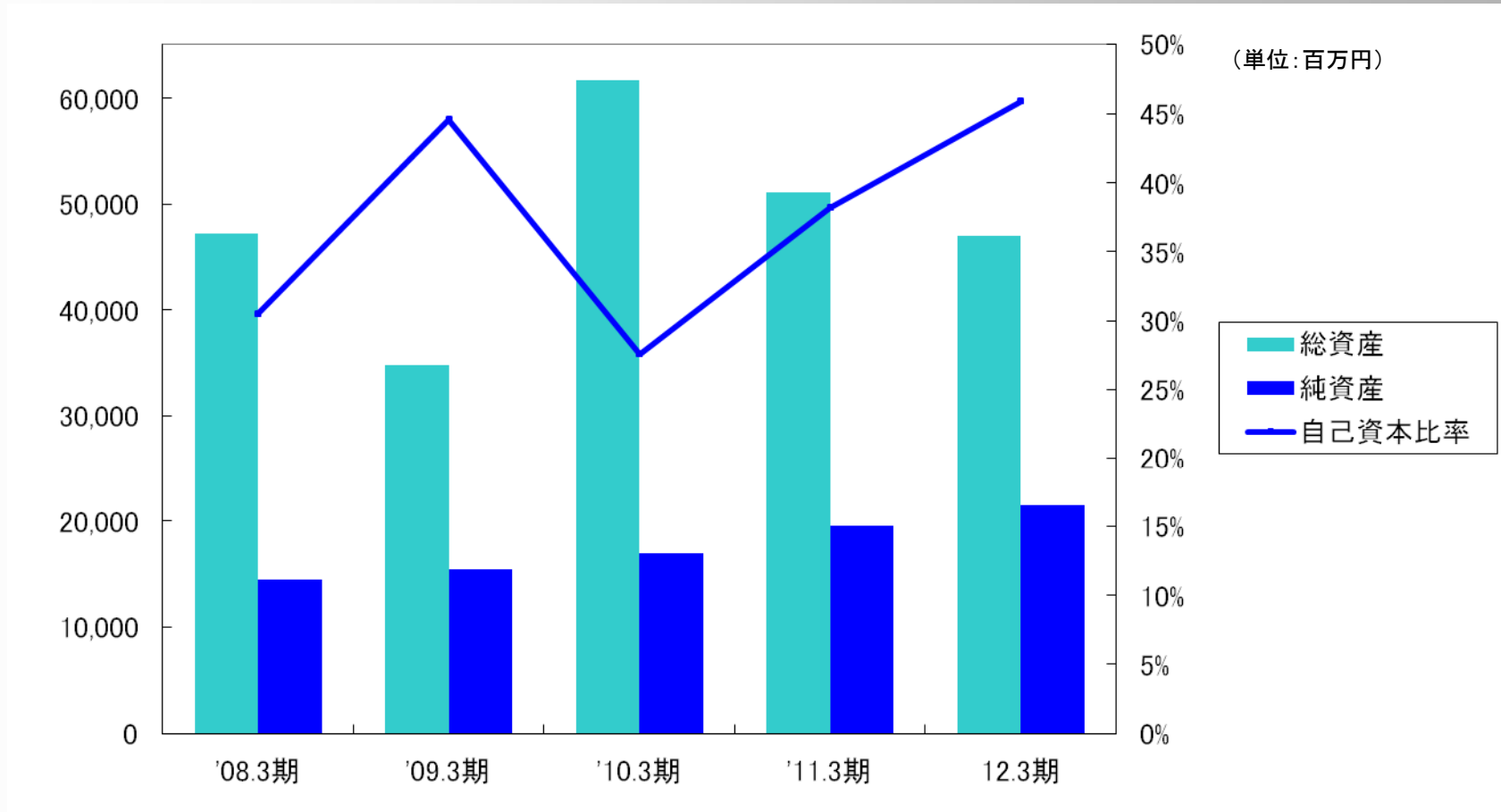
(単位: 百万円)	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期	2013年3月期 (予想)
営業利益	2,491	2,760	4,037	3,487	2,900
経常利益	2,447	2,910	4,726	3,918	3,000
当期純利益	1,330	1,724	2,790	2,374	1,850

海外売上高の推移



(単位: 百万円、%)	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期
売上高	174,614	135,434	138,909	189,693	151,426
内、海外売上高	44,213	49,399	73,043	108,612	101,243
海外売上高比率	25.3	36.5	52.6	57.3	66.9

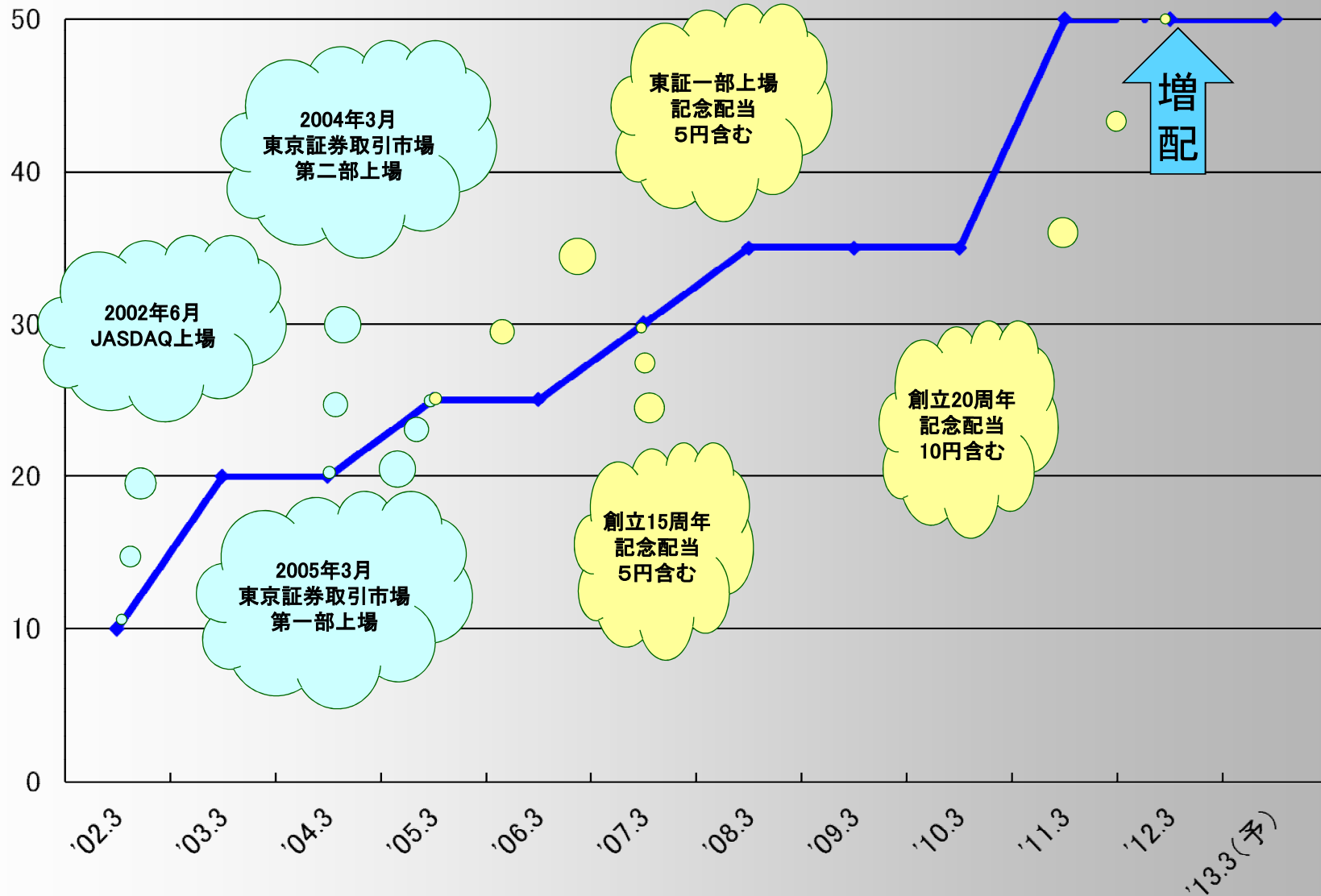
総資産、純資産、自己資本比率の推移(連結)



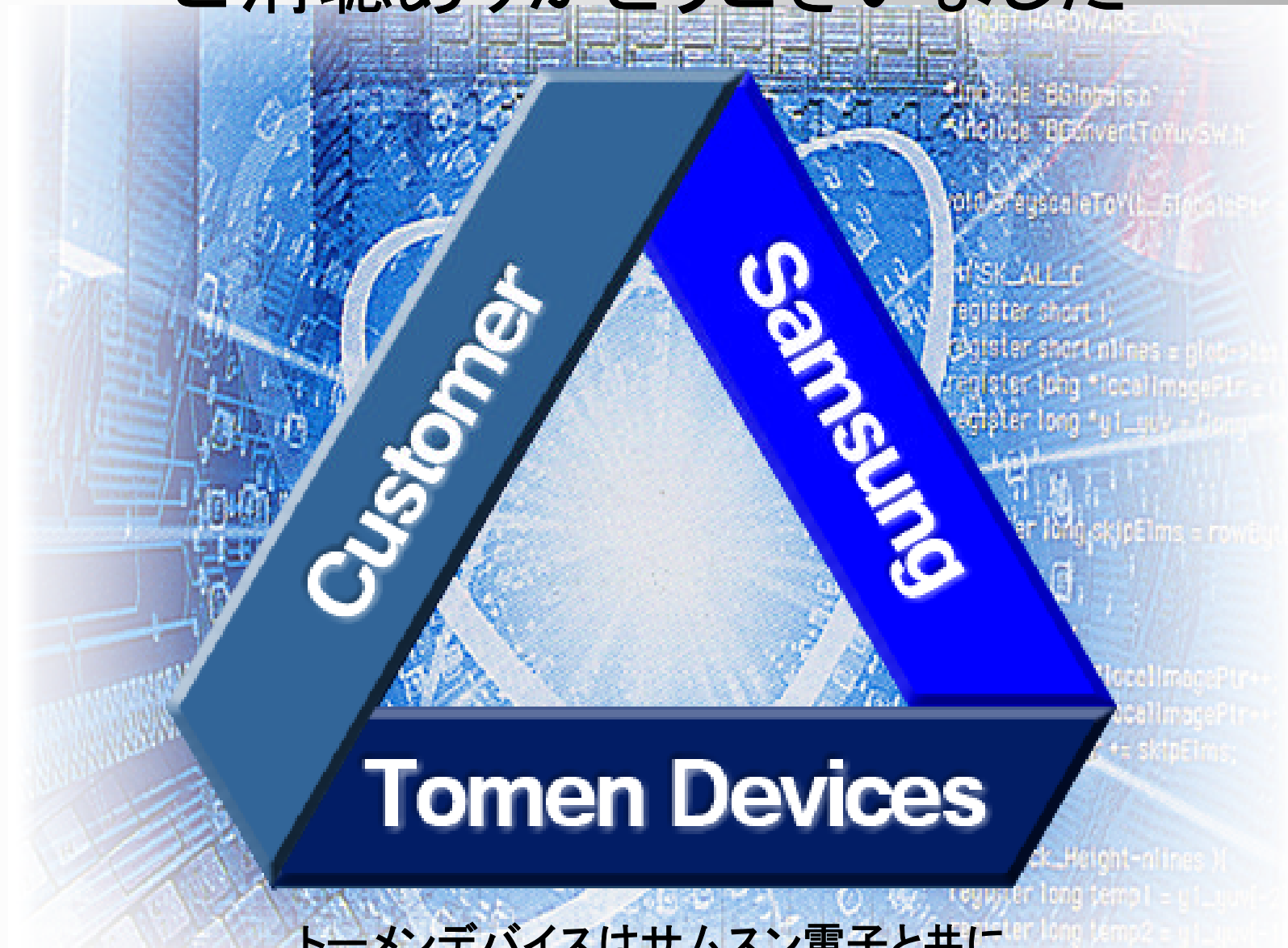
(単位:百万円)	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2012年3月期
総 資 産	47,188	34,754	61,684	51,143	46,970
純 資 産	14,435	15,500	17,006	19,526	21,539
自己資本比率	30.6%	44.6%	27.6%	38.2%	45.9%

配当金の推移(1株当たり)

(単位:円)



ご清聴ありがとうございました



トーメンデバイスはサムスン電子と共に
最適なトータルソリューションを目指します